

入院診療計画書

患者氏名: _____ 様 登録番号(_____) 病名: 肺がん 治療法: 肺葉切除術 主治医: _____ 印

| 経過 | 手術前日 | 手術当日 | 手術当日 | 術後1日目 | 2日目 | 4日目 | 7日目 | 10日目 | 外来受診日です |
|-------|--|---|--|--|--|--|--|---|--|
| 日付 | 手術前日 | 手術前 | 手術後 | 術後1日目 | 2-3日目 | 4-6日目 | 7-10日目 | 10-14日目退院です | |
| 食事 |  消灯後は食べたり飲んだりしないでください |  うがいはしてもかまいません |  |  早朝からお水を飲み 昼からお粥がはじまります |  普通のご飯になります | | | | |
| 活動 |  ストレッチ体操や 散歩を行い体力を 維持しましょう | |  ベッド上安静ですが 体を起こすことはできます |  酸素吸入をしながら 足踏み練習と腕上げ練習を はじめます |  酸素吸入をしながら 室内で歩行練習をします |  酸素吸入をしながら 廊下で歩行練習をします ストレッチ体操をします |  酸素吸入をしないで 廊下で歩行練習をします |  生活環境に合わせて 坂道歩行や階段昇降を 行っていきます | |
| 排泄 | |  手術室に入る前に トイレを済ませてください |  尿を出すための管が 入っているので 違和感を感じる場合があります |  |  尿の管を抜きます しばらくは 尿をためてください | | | | |
| 清潔 |  お風呂に入りましょう |  洗面を済ませて おきましょう | |  体をふきます |  胸のチューブが抜ければ シャワー浴ができます | |  お風呂に入れます | | |
| 内服・点滴 |  寝る前に 下剤と睡眠剤を 服用します |  9時から 点滴をはじめます |  点滴をします 痛みが強いときには 点滴や坐薬の痛み止めを 使います |  食事がとれたら午後に 点滴を終了します 痛み止めの薬を食後に 内服してください | | |  痛み止めを内服しても 痛むときには 粉薬を屯服してください | |  痛み止めは 痛みの具合により 減らしてもかまいません |
| 検査 |  輸血準備のための 採血があります | |  採血があります |  採血があります レントゲンをとります |  レントゲンをとります |  6日目に採血をし レントゲンをとります | | |  レントゲンをとります |
| 処置 |  腹式呼吸や口すぼめ呼吸の 練習をします ネブライザーを行い 気道をきれいします |  点滴前に手術着に 着替えます |  酸素吸入をし心電図のバッジを 貼ります 胸と背中にチューブが 入ります 両足のマッサージと ネブライザーは時間毎に行います |  レントゲンの結果で 胸のチューブを抜きます ネブライザーをします |  回診時に毎日創をみます 食後にネブライザーを します |  廊下歩行で 問題がなければ 心電図を中止します ネブライザーをします |  酸素吸入をしないで 廊下を歩き問題がなければ 酸素をはずします ネブライザーをします |  胸のチューブを抜いた部分の 糸または金属を はずします | |
| 説明・指導 |  医師・看護婦から 手術や準備の説明をします ご不明な点や不安なことが あればいつでも おたずねください |  手術後は集中治療室に 1-2日入ります 前日に見学することが できます |  手術後ご家族の方に担当医から 手術の説明があります 痛みはがまんせずに教えてください 深呼吸をしてたんを出してください |  たんを出す時は創を押さえると 上手に出せません しばらくは飲んだ水分の量を 調べます |  注意 動いた後の息切れや 痛みを感じたら 教えてください |  疲れが残らない程度に歩き 徐々にからだを ならしていきましょう |  医師・看護婦・薬剤師より 退院後の注意点についての パンフレットをお渡しします |  退院後のことについて 不明な点や不安なことが あれば遠慮なく おたずねください | |

* 状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら医師・看護婦にお尋ね下さい。